

# 活動事例報告

令和3年7月17日

有賀 元栄（長野県防災士）

日本防災士会本部会員 長野県地域防災推進協議会（松本大学内）会長

## 地区自主防災隊役員研修会講師を務める

期 日：7月17日（土曜日）18時～19時30分

内 容：◇防災講演「自主防災隊がなすべきこと」

◇避難所開設図上訓練・実践訓練用の事前訓練

「避難所データベース化」された図面に、質題内容を貼付する。行政の指定避難所（108ヶ所）のデータベース化を図ったのは全国でも自分だけと自負している。多く行政や防災士が視察に訪れたが未作成。ここにきて、作成に着手した村が一つ（素直に嬉しい）。防災士養成講座で講義を受けた後、数回我が家を訪れ村が予算化した。9月の総合防災訓練で初披露、その日は防災講演とデータベース化された図面を用いて、同様の訓練指導の依頼を受けています。質題内容は、自分が避難所運営に携わった経験からの、最低限設営しなければならない9項目。避難所開設実践主義者です。



防災講演



6グループにて訓練開始



いままでの図上訓練は「仮定の避難所」 データベースの話は聞いていたが、自分達の公民館を使用した訓練。これは絶対役立つ」は女性参加者の感想。